

平成 30 年 4 月 20 日 (金)

中央学校給食センター

【献立名】 赤飯 牛乳 さわらのみそだれかけ 春キャベツのゆずかあえ  
紅白だんごの月菜汁 お祝いデザート



【ひとロメモ】

## 入学・進級お祝い献立

” (食事と文化)

今日は新しく入学してきた1年生を歓迎することと、みなさんの学年が一つ上がったお祝いとして、赤飯にしました。昔の米は、赤い色をしていて、蒸すと赤いごはんになりました。

昔はお米が大変貴重なものであり、おめでたいことがあった時だけ食べていたようです。そのしきたりが今も残っていて、お祝いごとがある時には、みんなで赤飯を食べます。赤という色は、日本人にとって生きる力、生命力を表していると考えられています。

「小豆が入っていて、ちょっと苦手」という人もぜひ味わって食べましょう。

平成 30 年 4 月 20 日 (金) 第二学校給食センター

【献立名】

赤飯 牛乳 さわらのみそだれかけ 春キャベツのゆずかあえ  
紅白だんごの月菜汁 お祝いデザート



【ひと口メモ】

## 入学・進級お祝い給食

(食事と文化)

今日は新しく入学してきた1年生を歓迎するとともに、みなさんの学年が一つ大きくなったお祝いとして、赤飯にしました。昔の米は、赤い色をしていて、蒸すと赤いごはんになりました。昔はお米は大変貴重なものであり、おめでたいことがあったときだけ食べたようです。そのしきたりが今も残っていて、お祝いごとがある時には、赤飯を食べるのです。赤という色は日本人にとって生命力つまり生きる力を意味すると考えられていました。赤飯でお祝いをする習慣は昔から伝わってきた方法なのです。

「小豆が入っていて、ちょっと苦手」という人もぜひ味わって食べましょう。

平成 30 年 4 月 20 日 (金) 飯山学校給食センター

【献立名】

赤飯 牛乳 さわらの塩焼き 春キャベツのゆず香あえ  
紅白団子の月菜汁 お祝いデザート

《今日の丸亀産の食材》  
米・もち米・  
葉ねぎ・キャベツ



【ひと口メモ】

# \*お祝い献立\*

(食事と文化)

今日は新しく入学してきた1年生を歓迎するとともに、みなさんの学年が一つあがったお祝いとして、赤飯にしました。昔の米は、赤い色をしていて、蒸すと赤いごはんになりました。

また、お米は昔、大変貴重なものであり、おめでたいことがあったときだけ食べたようです。そのしきたりが今も残っていて、お祝いごとがある時には、赤飯を食べるのです。

そして、赤という色は日本人にとって生命力つまり生きる力を意味すると考えられていました。赤飯でお祝いをする習慣は昔から伝わってきた方法なのです。